

Lecture 授業No.4 教科書P.16～

T.Q.「アメンホテプ4世の挑戦とは？」

向出 研司：石川県立寺井高等学校
地歴公民科教諭

直前予習 T. A. キーワード確認

教科書 P.16

T.Q.「アメンホテプ4世の挑戦とは？」

1. ナイル川
2. 治水(ちすい)
3. ヒクソス
4. 一神教
5. 多神教
6. 死者の書

クリックで全て



今日の授業ラインナップ。

1. エジプト文明とナイル河の関係
2. エジプト文明の担い手（国家）
3. エジプト文明の文化

② **エジプト文明** T.Q.「アメンホテプ4世の挑戦とは？」 教科書P.16～

cf.「エジプトはナイルのたまもの」 ※1

∴ 定期的増水 → 肥沃(ひよく)な土を得る
→ 治水(ちすい)のリーダーが王(ファラオ)に

(1) 小国家の分立...B.C.4000頃、**ハム語族**のエジプト人

(2) 初統一

1 **古王国** 都__メンフィス

...全盛=**ピラミッド**時代 ex. クフ王 ※2

2 **中王国** 都__テーベ

中間期..異民族 **ヒクソス** の侵入・支配
馬と戦車で強力

3 **新王国** 都__テーベ

a **アメンホテプ4世** (→イクナートンに改称)

1 **アトーン** 神教と平和主義 ← 多神教と軍国主義を否定

1/2枚目のスライドはここまで!

3 新王国 都__テーベ

a アメンホテプ4世(→イクナートンに改称)

1 アトーン神教と平和主義←多神教と軍国主義を否定

———ここから

T.Q.「アメンホテプ4世の挑戦とは？」

2 アマルナを新都に

教科書P.16~

3 アマルナ美術...写実的 ※3

→全て失敗 ∵神官と軍人が反発

b ラメス2世__ B.C.13C、ヒッタイトと戦う→平和条約

(3) 文化

1 ミイラと「死者の書」...魂の不滅を信じた ※4①②

2 神聖文字(ヒエログリフ)とパピルス ※5

→シャンポリオン(仏)__ロゼッタ=ストーンから解読 ※6

3 太陽暦

最後のスライドはここまで！

※T. A. まとめスライドへ

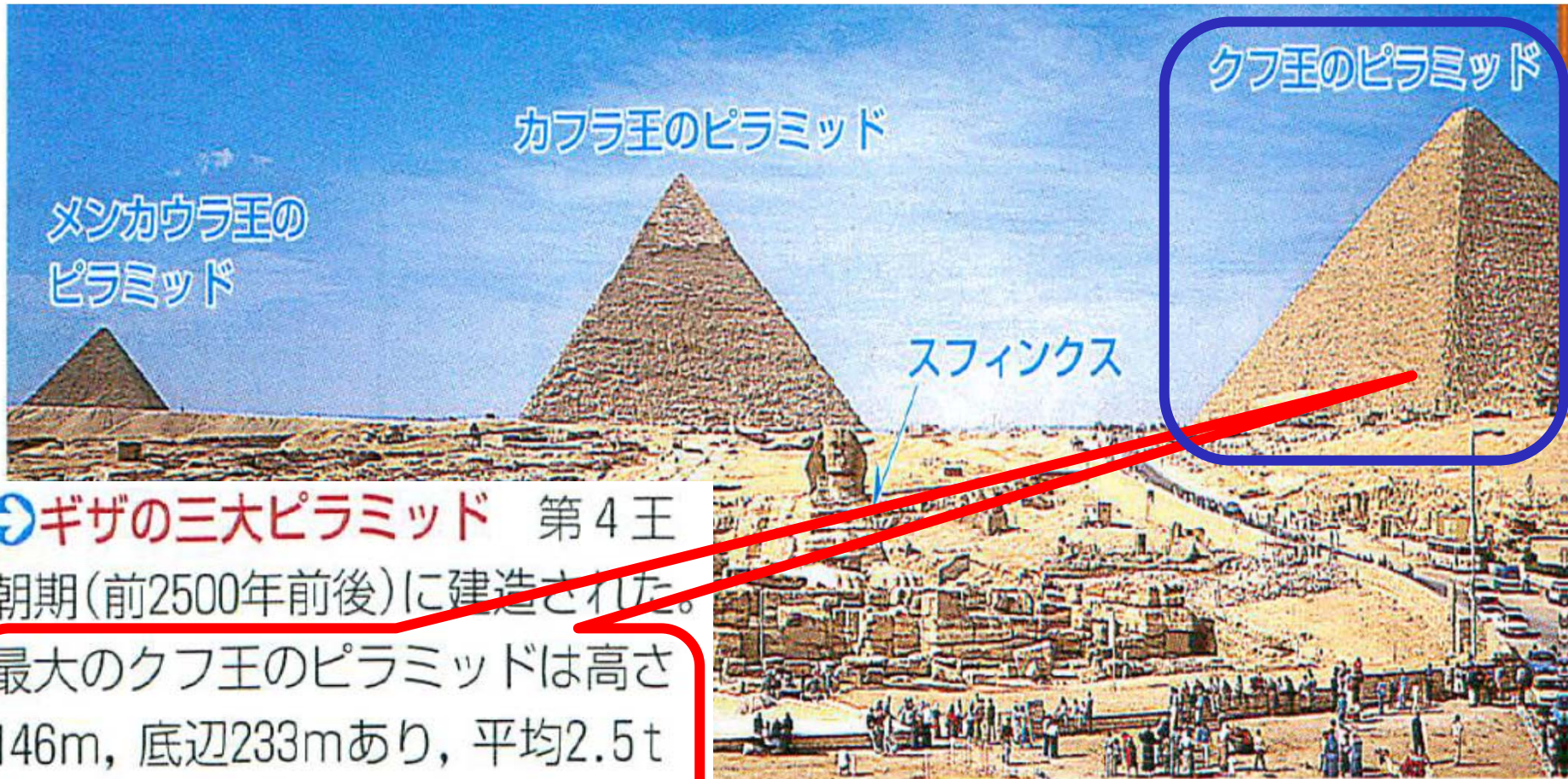
※1

クリックで、

ナイル河の
すぐそばまで
迫る砂漠



↑ ナイル川 エジプトは「ナイルのたまもの」とギリシアの歴史家ヘロドトス(➡P251)は語った。ナイル川の定期的な洪水こうずいが肥沃ひよくな農作地帯を生み出した。川の側そばまで砂漠が迫っている。



➡ **ギザの三大ピラミッド** 第4王朝期(前2500年前後)に建造された。最大のクフ王のピラミッドは高さ146m, 底辺233mあり, 平均2.5tの石を約230万個使っている。ピラミッドの周囲には神殿, 王妃の小型ピラミッド, 守護者スフィンクスなどがありピラミッド・コンプレックス(複合)を形成している。

クリックで、最大のクフ王のピラミッドとそのスケール

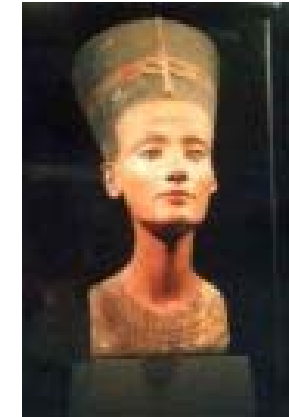


YouTube:「ピラミッドはこうして造られた」
(10m53sの前半4m20s)

※3 写実的なアマルナ美術

クリックで、
アマルナ美術の様式だとうなる！

伝統的なエジプト美術の様式



↑ 左右とも、ティイ王妃を描いたもの ↑

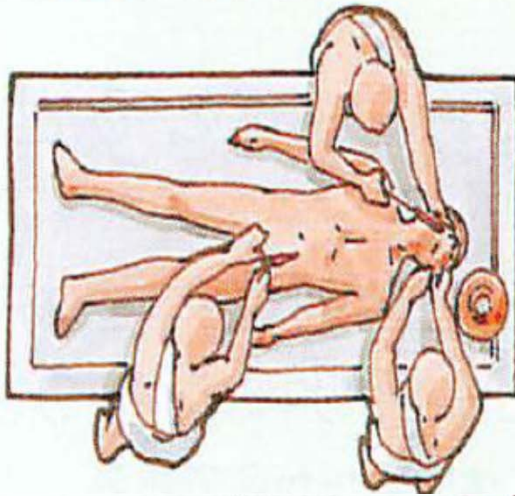
↑
イクナートンの王妃
ネフェルティティ

心臓は、来世で審判を受ける際に必要

※4①NEXT

●ミイラの作り方

①死体から脳 **心臓** 以外の内臓を取り出し、それらをつぼにおさめる。



②空^{から}になったおなかに炭酸ナトリウムをつめ、同じく体の表面にもつけて乾燥させる。



③布で体をまき、^{ひつぎ}棺におさめる。



↑解説

^{れいこん} 靈魂の不滅を信じたエジプトの人々は、肉体をも永遠に保たなければならないと考え、ミイラを作成した。

死者の書 古代エジプトの

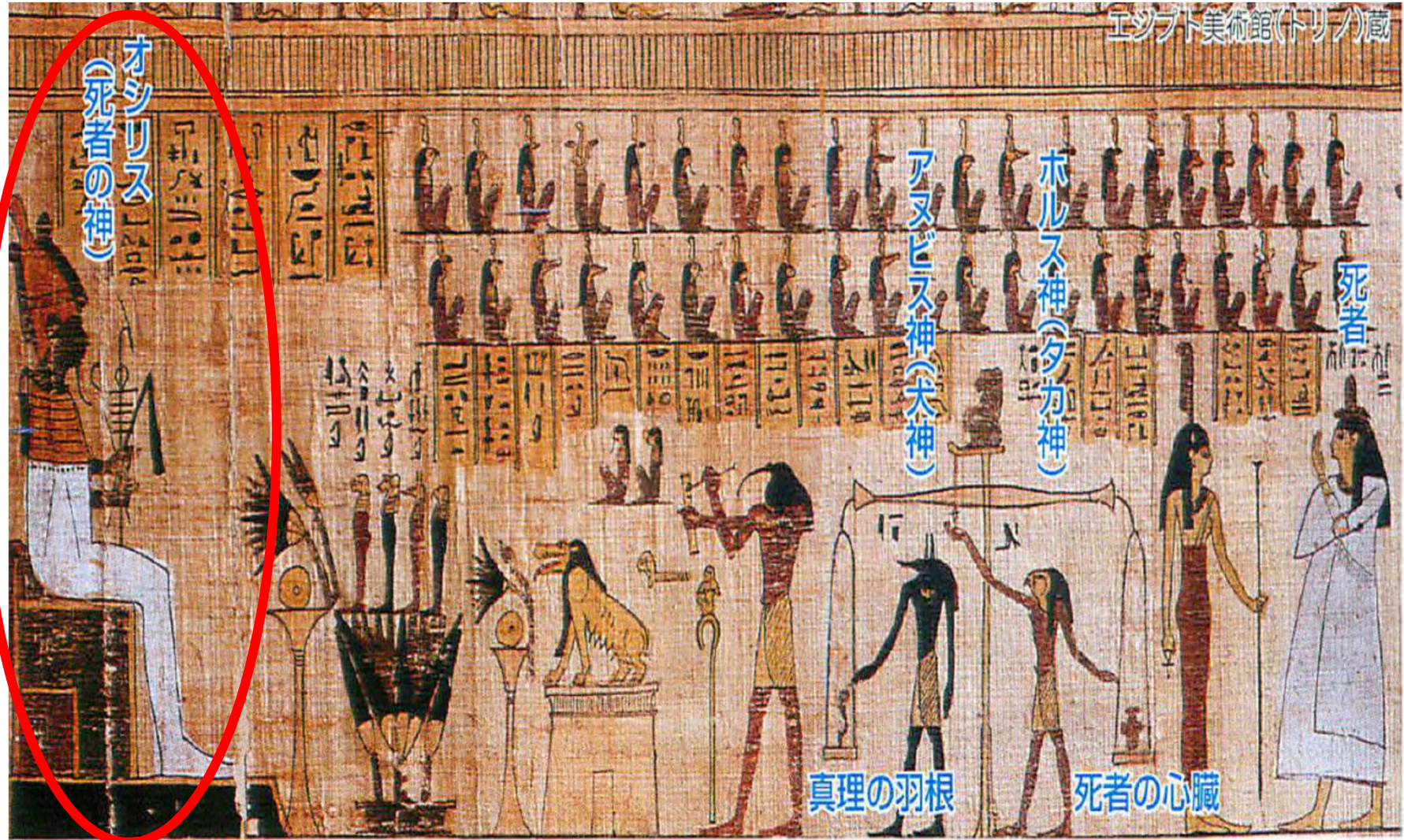
めいがい
冥界への案内書。(P.199)史

クリックで、

センター試験に出た！「オシリス神」

※4②

BACK



●パピルスの作り方

↓解説

ナイル川に繁茂するパピルス草

(P.44)

ル草で一種の紙を作った。前2500年頃からヘレニズム時代まで使われた。紙(paper)の語源である。

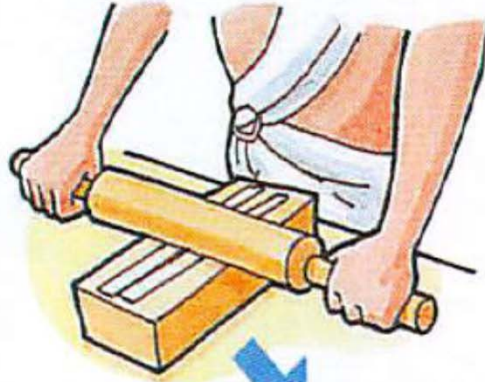
※5



←パピルス草



①茎の表皮を除き、髓を裂く



②髓を押しつぶす

④湿った布でおおい、重石をのせ、乾燥させる



③带状になった髓を布の上で直角に並べる



👉ロゼッタ=ストーン

古代エジプト文字解読の手がかりとなった石碑。

1799年ナポレオンのエジプト遠征の際、アレクサンドリア付近で発見された。

神聖文字(ヒエログリフ)はシャンポリオンにより解読された。

縦124cm, 横72cm
大英博物館(ロンドン)蔵



神聖文字
(上段)

民用文字
(中段)

ギリシア文字
(下段)

現在はガラスケースに入っている

古代エジプト文字の解読

S I L O



M

↑神聖文字(ヒエログリフ)

※6

S O I M O L T P



↑民用文字(デモティック)

P T O L E M A I O S



↑ギリシア文字

神聖文字は原則として右から左へ読むが、左から右、上から下、下から上へ読むこともある。

クリックで、ナポレオンとの関係

世界史B 授業No.4

T.Q.「アメンホテプ4世の挑戦とは？」

アメンホテプ4世(イクナートンに改称)は、アモン=ラー中心の多神教を否定しアトン=神教への宗教改革を行った。また、テル=エル=アマルナに遷都して、ここから伝統を破る写実的なアマルナ美術が生まれた。さらに、当時としては珍しい平和主義の王でもあった。しかし、これらの挑戦は全て失敗に終わった。